

コンクリート工学年次大会 2013 (名古屋)
第 35 回コンクリート工学講演会 講演者発表要領

《重要なお知らせ》

- 講演では、各講演者に持参いただいたパソコン（以下 PC）を使用させていただきますので、必ず発表用の PC（および電源ケーブル）をご持参ください。
- なお、不測のトラブル対応のため、発表用のファイルを納めた USB フラッシュメモリ（以下 USB メモリ）も必ずご持参ください。
- 講演会場には Windows PC 用のコネクタを有する機材を準備します。Macintosh など異種端子のパソコンをお持ちの方は、必ず接続アダプターをご持参ください。ただし、iPad は対応できません。
- 今大会では、発表セッション直前に講演会場にて、各講演者の PC の接続確認を行いますので、必ず各セッションの開始 15 分前に講演会場に集合ください。詳しくは、以下の各項でご確認ください。

(一般事項)

1. 講演はセッションの座長によって進行されます。講演者は座長の指示に従ってください。

(講演順序)

2. 講演順番はプログラムのとおりです。ただし、関連する講演を纏めて質疑時間を設けることがあります。

(講演時間)

3. 講演時間は 1 題当たり 10 分です。講演 1 題当たり 5 分間の質疑応答の時間を設けています。

(講演発表用機材)

4. 講演発表用機材は、液晶プロジェクタとパーソナルコンピュータ (PC) とします。講演者は、発表用のファイルを納めた PC および PC 用の電源ケーブルを各自ご持参ください。Macintosh など異種端子の PC をお持ちの方は、必ず接続アダプターをご持参ください。講演会場には「プロジェクタ」、「切替機 (ミニ D-Sub 15pin (メス))」、「切替機と PC との接続ケーブル (ミニ D-Sub

15pin (オス))」および「電源タップ (コンセント)」を準備します。講演者が持参する機器と講演会場に準備される機器は付属の資料 1 のとおりです。

また、トラブル対応のため、必ず、発表用のファイル (Microsoft PowerPoint または Adobe Reader) を納めた USB メモリをご持参ください。なお、レーザーポインターは用意いたします。

(講演資料の準備)

5. 講演は各自ご持参の PC にインストールされた「PowerPoint ファイル」または「PDF ファイル」を使って行っていただくことを原則とします。講演資料 (講演用データファイル) の準備にあたっては、以下のことに注意してください。

(1) 講演資料は、会場後方の視聴者にもよく見えるように文字の大きさ、図表の簡潔さ、文字や図表の配置等に留意し、鮮明なものとしてください。

(2) 動画を使用することは、講演者の責任において

認めます。ただし、いかなるトラブルが生じて
も、実行委員会は責任を負いません。講演中に
ファイルが動かなくなった場合でも、必ず規定
時間内に講演を終了してください。

- (3) 不測のトラブルが発生した場合に備えて、実行
委員会で予備の PC を準備いたします。不測の
事態が生じた場合は、予備の PC を使用して
いただきますので、講演用データファイルを下記メ
ディアに保存・記録してご持参ください。

・ USB フラッシュメモリー

※CD-R は不可

上記のメディアに納めたファイルは「Microsoft
PowerPoint 2003 SP3」または「Adobe Reader
9.1」のバージョンで動作できるものとしてくだ
さい。また、必ずウイルス等に冒されていない
ことを確認しておいてください（厳守）。

(講演者の集合時刻)

6. 当該セッション講演者は全員、開始 15 分前ま
でに発表会場の座長席前に、ご持参いただいた
PC の電源を入れた状態でお持ちのうえ、お集ま
りください。講演にあたり、あらかじめ講演会
場内にて座長によるセッションの運営方法につ
いての説明があります。更に、ご持参いただ
いた PC の接続確認を行います。

(講演用 PC およびデータファイルの動作確認)

7. ご持参いただいた PC および発表用ファイルの
動作確認は、全員必ず各講演セッションの前に
発表会場で行っていただきますので、集合時間
を厳守してください。

なお、PC と機材との接続および接続確認は各
会場の担当者の指示に従ってください。

(講演者の変更)

8. 講演者の変更は、急病等の特別の場合を除き
認められません。ただし、やむを得ない特別の
事情がある場合は、当該講演論文報告の連名者
であり、且つ以下の 3 条件を満たしている場合

に限り代理講演を認めることとしますので、必
ず講演前に総合受付にて手続きを行い、「代理講
演許可証」の発行を受け、座長に提出して下さ
い。

- ① 本会 (JCI) の正会員または学生会員である
こと。
- ② 本大会の参加費を納入していること。
- ③ 他に代理講演を行っていないこと。

(講演者の待機)

9. 当該セッション講演者は全員、PC をお持ちの
上、会場最前列に設けてある講演者席に着いて
ください。なお、次講演者の席は PC が並べられ
た補助テーブルに設けてあります。必ず、次講
演者席に着席し、自身の PC の電源等を確認し、
発表に備えてください。

(講演開始)

10. 講演者は、座長による紹介が始まると同時
に、補助テーブルから各自の PC を持って登壇し、
紹介が終わり次第、直ちに講演を開始してくだ
さい。なお、講演題目および講演者の紹介は座
長が行いますので、述べる必要はありません。

PC とプロジェクタとの切替機操作は係員
が行います。

講演終了後は PC を補助テーブルに戻した後、
講演者席に戻り、セッション終了時まで待機し、
セッションの討論に積極的に参加してください。
すべての PC はセッションが終了してから一斉
に切替機から取り外します。

(講演の方法)

11. 講演にあたり、講演者は特に以下の点に注
意してください。

- (1) 講演時間：講演時間は 10 分で、次のように合
図します。講演時間は、講演者の紹介が終わっ
てから計時を開始します。

第 1 鈴 講演終了 2 分前

第 2 鈴 講演終了(厳守)

(2) 講演方法：持参した PC および会場に準備された液晶プロジェクタ・レーザーポインターを利用してください。

(3) 講演内容：講演者は視聴者に対してわかりやすい説明に努めてください。話の筋道をたて、研究の目的、方法、考察、結論等を明確・簡潔に述べてください。

(4) 質疑に対する応答：質疑に対しては、適切な応答を簡潔・明快に行ってください。

(質疑)

1 3. 当該セッションの論文・報告をあらかじめ熟読の上、討論にも積極的に参加してください。

(表彰)

1 4. 「コンクリート工学年次論文集」に掲載された論文・報告の講演者の中から、特に優秀な論文・報告についての講演を行った者を対象として、閉会式において「年次論文奨励賞」の表彰を行います。ただし、当該年の 1 月 1 日の時点で 40 才以上の講演者および代理講演者は、受賞の対象外となります。

また、できるだけ多くの方に受賞の機会を作る趣旨から、以前の優秀講演賞も含め 3 回以上の受賞は認められません。

講演会期間中、7 月 9 日 (火)、7 月 10 日 (水) の各日毎に決定した受賞者の公表は、その翌日の正午までに総合受付付近に掲示することによって行います。7 月 11 日 (木) 午前のセッションの受賞者の公表は閉会式の前に総合受付付近に掲示します。7 月 11 日 (木) 午後のセッションの受賞者の公表は、閉会式にて行います。年次論文奨励賞の授賞式を閉会式で行いますので、受賞者の方は閉会式に是非ご出席ください。

(その他)

1 5. 不明な点がありましたら、下記にご連絡ください。

公益社団法人日本コンクリート工学会

学術課 担当：戸口

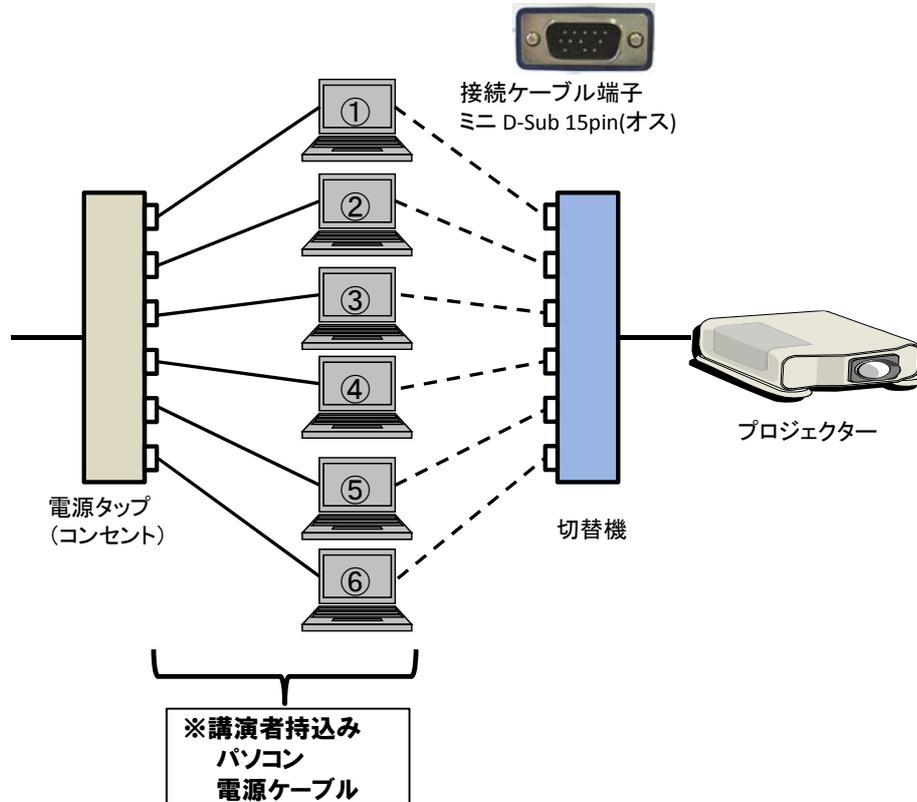
電話 (03) 3263-8128

Fax (03) 3263-2115

E-Mail jcinenji@jci-net.or.jp

資料 1 講演者が持参する機器および講演会場に準備される機器

(会場設置機器の構成)



(講演者が持参する機器)

- ① パーソナルコンピュータ (講演用のファイルが入ったもの)
- ② 上記パーソナルコンピュータの電源ケーブル

※Macintoshなど異種端子のパソコンをお持ちの方は、必ず接続アダプタをご持参ください。iPadには対応していません。

(会場に準備される機器)

- ① PC用プロジェクタ
- ② 切替機 (PCとプロジェクタとの接続用)
同時にパソコン 8 台接続可能
- ③ PC接続ケーブル
接続端子はミニD-Sub 15pin (オス)
- ④ 電源タップ (コンセント)
同時にパソコン 8 台接続可能